

# 人と動物が共生するまちをめざして 動物愛護センターあいくるを紹介!

令和7年10月、保健所・保健センター隣接地に動物愛護センター「あいくる」が開所しました。

今回の特集では、施設の概要や取り組みのほか、犬・猫の譲渡を受けた方の声などを紹介します。



## 動物愛護を推進する新しい拠点

豊橋市にはこれまで、保護した犬や猫の収容施設がなく、保健所・保健センター敷地内にある倉庫を改修したスペースで一時的に預かっていました。衛生面や温度管理に課題がありましたが、あいくるの開所により、動物を快適な環境で飼育することが可能となりました。最大で成犬20頭、成猫60頭を収容することができます。

愛称の「あいくる」には、「愛くるしい瞳の犬と猫、みんなが犬と猫に『会いに来る』、犬と猫に『愛が来る』施設にしたい」との思いが込められています。

「誰もが気軽に立ち寄り、動物の愛護をともに実践し、ともに学ぶことができる施設」を基本コンセプトに、「命を育む・つなぐ・守る・支え合う」のキーワードに対応した4つの機能を備えています。これからは、あいくるを拠点に、保護した動物の適正な飼育管理や譲渡推進、市民一人ひとりが動物愛護の理解を深めるための啓発活動などに取り組みます。

## 【育む】

### 動物愛護・管理の啓発

- ・動物愛護教室などの開催
- ・適正・終生飼養講習会の開催



## 【つなぐ】

### 犬や猫の譲渡推進

- ・快適かつ衛生的な環境での飼育管理
- ・定期的な譲渡講習会・譲渡会の開催
- ・保護した犬や猫の不妊去勢手術の実施



## 【守る】

### 災害時の危機管理

- ・ペット防災の啓発
- ・動物の災害用物資の備蓄
- ・災害発生時における被災動物の保護

## 【支え合う】

### 関係団体との連携・協働

- ・動物愛護団体や獣医師会などの連携・協働
- ・地域猫活動の推進・支援

※地域猫活動とは、地域に生息する飼い主のいない猫に不妊去勢手術を施し、地域住民が主体となり適切なエサやりやウン尿の片付けなどを行う活動です。

## 豊橋市動物愛護センター「あいくる」

住所 〒441-8149 中野町字中原145番地

開館時間 9:00～17:00

休館日 日曜日、祝日、12/29～1/3

問合せ ☎39・9127



ホームページ



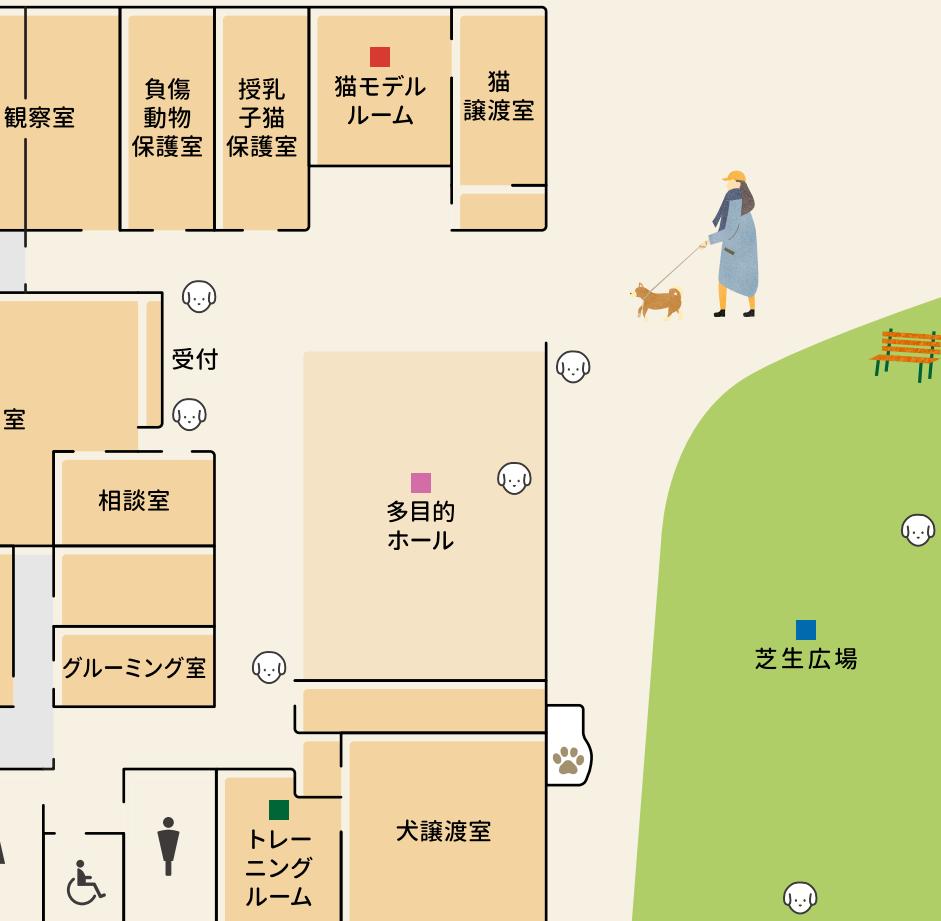
インスタグラム



# いくる アマップ



東三河産の木材を使った明るく開放的な雰囲気の多目的のためのトレーニングルームなどが設けられています。



## 処置・検査室



保護動物の健康管理のため、診療などを  
行います。

## トレーニングルーム



譲渡に向けて、保護犬のしつけなどを行  
います。

## 中央製乳キャットルーム Milk (猫モデルルーム)



室内で過ごす猫の様子を観察しながら、  
猫の室内飼いについて学ぶことができます。

※豊橋市と中央製乳㈱は猫モデルルームのネーミング  
ライツパートナー契約を締結しています。

## 多目的ホール



犬や猫の飼い方教室や譲渡講習会、動物  
愛護に関する啓発イベントなどを行って  
います。有料で貸し出しも行っており、動物  
愛護に関する講習会などに使用できます。

## 芝生広場



足洗い場やリードフックなどを備えた屋外  
広場です。ペットの散歩もできます。



## 犬・猫の保護から譲渡までの流れ

保護した犬や猫たちは病気にかかっていたり、怪我をしていることがあるため、引き取り後は健康状態をチェックし、様子を見て部屋を移動します。譲渡可能となった犬や猫は、新しい家族が見つかるよう、随時マッチングを受け付けているほか、原則、隔週土曜日に猫の譲渡会を開催しています。

### STEP1 検疫室



- ・健康状態や感染症の有無を獣医師が確認します。
- ・一定の検疫期間（3～5日間）を経て、問題がない犬・猫は観察室へ移動します。

### STEP2 観察室

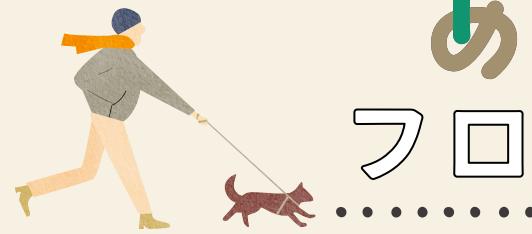


- ・検疫後の犬・猫を、人に慣れる練習をしながら飼育します。
- ・健康状態や人馴れの程度などを見て、譲渡可能と判断された犬・猫は譲渡室へ移動します。

### STEP3 譲渡室



- ・譲渡可能な犬・猫を飼育します。
- ・譲渡希望者とマッチングします。



平家建て、延べ面積約1,000m<sup>2</sup>の建物には、ホールのほか、猫モデルルーム、保護犬



○：リードフック    ♡：足洗い場

### 地域猫保護室



地域猫の不妊去勢手術と術後の管理を行います。衛生管理のため、他室からは独立した地域猫専用のエリアです。



# VOICE

譲渡を受けた方にお話を伺いました。



鈴木さん家族と愛猫のルイスくん



白井さん家族と愛犬のパンくん

## 「運命の出会い」が家族を明るく照らす。

### ■ 譲渡会に参加したきっかけ

子どもたちに、命を預かる責任や生き物と暮らす喜びを知ってほしいと思い、猫を迎えることを決意しました。市が運営する譲渡会は安心できると思ったことが参加のきっかけです。

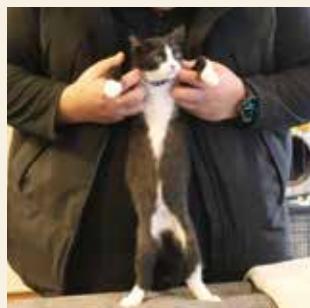
### ■ 運命の出会い

実は、当初気になっていた子は別の家族に決まってしまいました。しかし、巡り合わせとは不思議なもので、次男が希望していたハチワレ柄の子が私たちを待っていてくれました。迎えたのは推定4か月の男の子で、タキシードのようなお腹の模様が特徴です。家族全員で出し合った100個もの案の中から、響きの良さと呼びやすさで「ルイス」と名付けました。

### ■ 家族の変化

ルイスが来てから家の中が一段と明るくなりました。帰宅すると元気いっぱいに出迎えてくれる姿は、家族みんなの楽しみです。

動物と暮らすことは、命を預かる責任を学ぶだけでなく、家族に笑顔を運んでくれます。保護猫の譲渡を検討されている方がいれば、ぜひ譲渡会へ足を運んでみてください。私たちとルイスのような素敵な出会いがあるといいですね。



## 生まれてきた命を最期まで大切に。

### ■ 飼ってもらえない子を家族に

もともと我が家には2匹の愛犬がいましたが、1匹が亡くなってしまいました。残された1匹のために、もう1匹飼いたいと話し合う中で、飼い主が見つからない子を迎えるという思いを抱くようになりました。

### ■ あいくるでの出会い

先代犬の死亡届を出すために、あいくるを訪れた際、ボーダーコリーのパンくんと出会いました。その後、家族みんなで会いに行き、無理なく散歩ができる大きさと穏やかな性格が決め手となり、譲り受けることを決めました。名前は、あいくるにいた時の愛称「パンダ」をそのまま引き継ぎ、「パンくん」と呼んでいます。

### ■ 11歳からの新しい生活

パンくんは11歳のシニア犬ですが、迎え入れるのに不安はありませんでした。14歳の先住犬とも仲良く過ごしています。本当にお利口さんで、お座り、お手、待てはもちろん、バーンと撃つ真似をするとコロンと転がったり、人の言葉をよく理解してくれていると感じます。この子を最期まで大切にしたいと思います。





次の  
保護猫譲渡会

とき 2/14(土) 10:30

対象 講習会を受講した方

その他 当日10:30～11:00に譲渡前講習会を実施。譲渡時に譲渡手数料2,300円が必要。譲渡対象者の要件など詳細は動物愛護センターホームページ参照

申込み 2/12(木)までに電話で動物愛護センター（☎39・9127）



ペットを飼う前に大切なこと

ペットを飼うことは手間も時間もお金もかかります。  
最後まで責任をもって飼育することができるか家族全員で話し合いましょう。



- 家族全員が動物を飼うことに同意していますか？
- 日用品やワクチンの接種、病気の治療などに費用をかけられますか？
- 飼い主としてのマナーを守り、しつけに取り組めますか？



もしもペットが飼えなくなってしまったら…

あいくるは飼えなくなったペットを引き取るための場所ではありません。  
飼い主にはペットがその命を終えるまで適正に飼育する責任があります。

どうしても飼えなくなった場合や飼い主が先に亡くなった場合でも、ペットが安全に安心して暮らせる環境を用意することが飼い主の努めです。以下を参考に、まずは自分たちで新しい飼い主を探す努力をし、それでも困ってしまった場合はあいくるに相談してください。

自分たちでできること

- 親族、友人・知人、近所の方に相談
- SNSなどで新しい飼い主を探す
- 動物愛護センターホームページにある飼い主探し案内板へ掲載

